

経済・金融概況

[メキシコ]

1. 景気概況

1-3月期の実質GDP成長率は前年比▲1.4%と、4四半期連続でマイナスとなった（第1図）。需要項目別に寄与度をみると、純輸出が同+1.8%ポイント（輸出は同+1.7%、輸入は同▲3.4%）、政府消費が同+0.4%ポイントと押し上げ要因となった一方、総固定資本形成（同▲1.9%ポイント）、在庫・誤差（同▲1.4%ポイント）、個人消費（同▲0.3%ポイント）がマイナス寄与となった。

コロナ禍以前の成長率悪化の原因として、過去の利上げの累積効果、景気抑制的な財政政策、トランプ米大統領就任後の米墨関係不安定化が挙げられる。メキシコ中銀は、2017年頃から利上げを続け、実質金利が最大4.8%まで高まり、景気を下押しした。その後利下げに転じたものの、3月時点の実質政策金利は4%弱と依然として高かった。

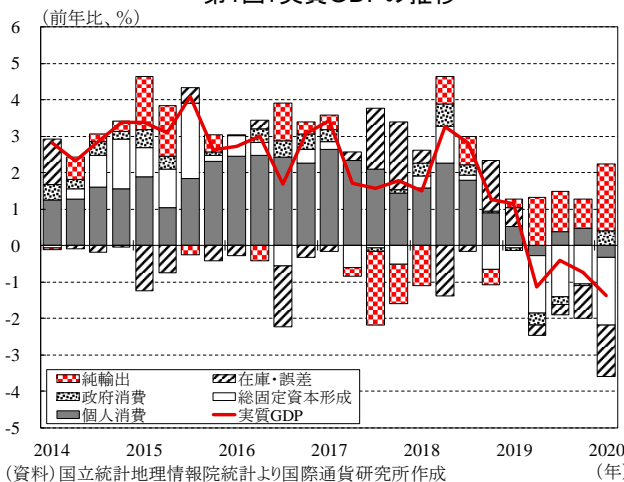
さらに、3月下旬からは新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、7月1日現在、感染者約22.1万人（世界11位）、死亡者27.1万人（同7位）まで拡大している。2ヵ月間の行動制限措置に伴う経済活動縮小を経て6月から徐々に経済再開を進めているものの、感染は収束していないばかりか、主要な貿易相手国である米国でも感染拡大第2波の到来が懸念されており、メキシコ経済への悪影響は長期化すると予想される。為替は、大幅なペソ安水準になっており、資本流出リスクを考慮すると今後の金融緩和余地は限定的と推測される。IMFの最新の見通しによると、2020年のGDP成長率は前回（前年比▲6.6%）から悪化し同▲10.5%と大きく落ち込むと予想されている。

2. 物価・雇用

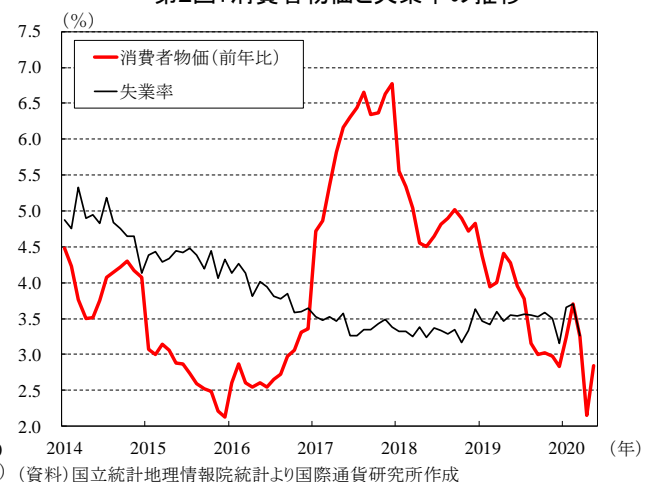
物価：消費者物価上昇率は2017年末に前年比+6.8%まで加速後、鈍化基調に転じ、直近5月には同+2.8%とインフレ目標の中央値（同+3%）を下回っている（第2図）。

雇用：失業率は3%台半ばで安定的に推移しており、直近3月は3.3%となっている。もっとも、コロナ禍の影響が出てくるのは、感染拡大が本格化した4月以降とみられる。

第1図：実質GDPの推移

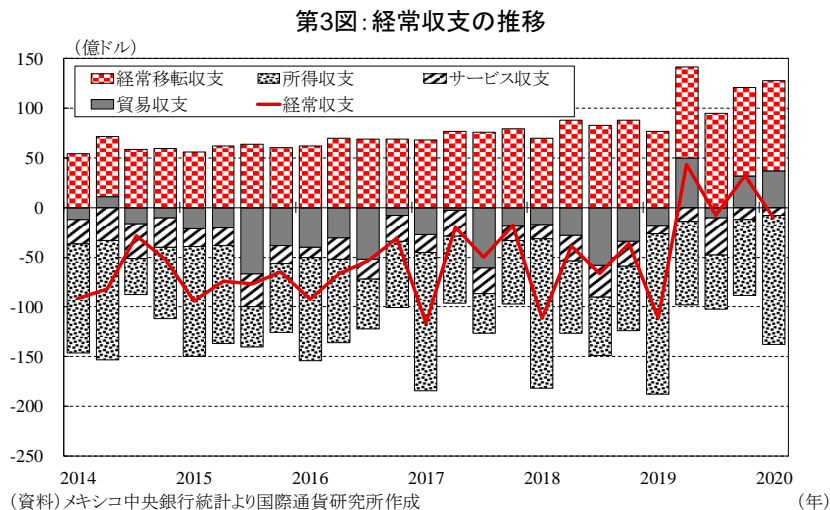


第2図：消費者物価と失業率の推移



3. 経常収支

1-3 月期の経常収支は▲10 億ドルの赤字となり、前年同期（▲112 億ドル）と比べ赤字幅が大幅に縮小している（第3図）。

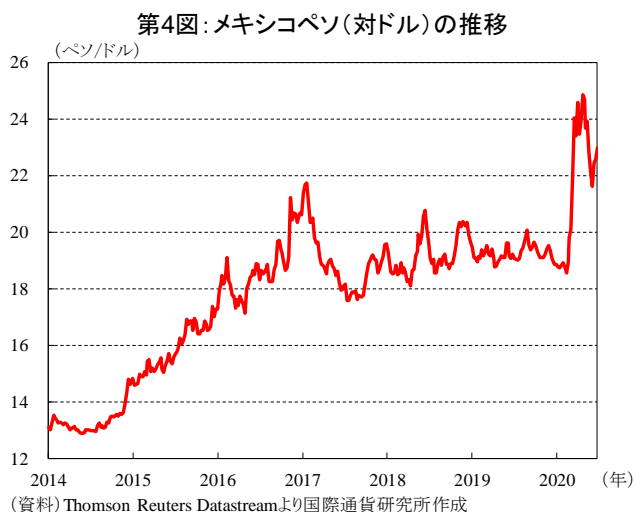


4. 金融市場

為替：メキシコペソの対ドル相場は 2020 年に入り概ね 1 ドル=18 ペソ後半で推移していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により 3 月 23 日に最大 25.36 ペソまで大幅な通貨安が進んだ。足元ではやや持ち直しつつあるものの、コロナ禍以前の水準には戻っていない（第4図）。

政策金利：メキシコ中銀は、2020 年に入り累計 5 回 225bp の利下げを行っており、6 月時点で政策金利は 5.00%となっている。足もとではペソが軟調に推移していることが利下げの妨げになる可能性が懸念されている。

株価：ボルサ指数は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で 4 月上旬に急落したものの、その後は持ち直しの動きが優勢となっており、足元では 37,000 ポイント前後で推移している（第5図）。



メキシコ経済・金融概況

1. 年次

	2016年	2017年	2018年	2019年
実質GDP成長率	2.6%	2.1%	2.2%	▲0.3%
鉱工業生産指数(前年比)	0.3%	▲0.3%	0.5%	▲1.7%
自動車生産台数(千台)	3,466	3,932	3,908	3,749
自動車国内販売台数(千台)	1,604	1,530	1,422	1,315
原油産出量(千バレル/日)	2,458	2,227	2,072	1,920
(前年比)	▲5.1%	▲9.4%	▲7.0%	▲7.4%
原油輸出価格(ドル/バレル)	35.5	46.4	61.6	55.5
失業率	3.9%	3.4%	3.3%	3.5%
消費者物価上昇率(年平均)	2.8%	6.0%	4.9%	3.6%
(年末月・前年比)	3.4%	6.8%	4.8%	2.8%
輸出(FOB)(億ドル)	3,739	4,094	4,507	4,607
(前年比)	▲1.7%	9.5%	10.1%	2.2%
輸入(FOB)(億ドル)	3,871	4,204	4,643	4,553
(前年比)	▲2.1%	8.6%	10.4%	▲1.9%
経常収支(億ドル)	▲243	▲204	▲253	▲43
資本収支(億ドル)	0	1	▲1	▲1
対外準備(億ドル)(年末)	1,765	1,728	1,748	1,809
ベースマネー(億ペソ)(年末)	14,203	15,459	16,742	17,425
政策金利(年末)	5.75%	7.25%	8.25%	7.25%
株価指数(ボルサ指数)(年末)	45,643	49,354	41,640	43,541
対米ドル為替相場(年末)	20.60	19.57	19.69	18.88

2. 月次

	19年10月	11月	12月	20年1月	2月	3月	4月	5月	6月
実質GDP(前年比)	—	▲0.7%	—	—	▲1.4%	—	—	-	—
鉱工業生産(前年比)	▲3.0%	▲2.0%	▲0.8%	▲1.6%	▲2.0%	▲4.9%	▲29.3%	-	-
(季節調整済、前月比)	▲1.7%	0.8%	▲0.4%	0.4%	▲0.5%	▲3.3%	▲25.1%	-	-
自動車生産台数(千台)	311	300	208	320	326	262	4	22	-
自動車販売台数(千台)	107	125	130	105	104	88	35	42	-
原油産出量(千バレル/日)	1,900	1,936	1,954	1,974	1,976	1,992	1,955	-	-
(前年比)	▲4.4%	0.3%	1.4%	6.2%	1.7%	3.0%	2.1%	-	-
原油輸出価格(米ドル/バレル)	50.6	50.5	54.5	48.8	40.3	28.5	13.7	-	-
失業率(季節調整済)	3.6%	3.5%	3.2%	3.7%	3.7%	3.3%	0.0%	-	-
消費者物価上昇率(前月比)	0.5%	0.8%	0.6%	0.5%	0.4%	▲0.0%	▲1.0%	0.4%	-
(前年比)	3.0%	3.0%	2.8%	3.2%	3.7%	3.2%	2.1%	2.8%	-
輸出(FOB)(億ドル)	407.7	374.7	387.3	335.9	365.9	383.4	233.8	-	-
(前年比)	▲1.4%	▲2.9%	3.0%	2.9%	0.4%	▲1.7%	▲40.9%	-	-
輸入(FOB)(億ドル)	414.6	367.1	355.9	360.7	337.2	350.1	264.7	-	-
(前年比)	▲6.4%	▲10.3%	▲0.3%	▲3.2%	▲3.9%	▲6.7%	▲30.5%	-	-
経常収支(億ドル)	—	32.0	—	—	▲9.8	—	—	-	—
資本収支(億ドル)	—	▲0.1	—	—	▲0.1	—	—	-	—
対外準備(億ドル)(月末)	1,807	1,806	1,809	1,828	1,842	1,855	1,867	-	-
ベースマネー(億ペソ)(月末)	15,629	16,214	17,425	16,977	16,703	17,705	17,918	18,508	-
政策金利(月末)	7.75%	7.50%	7.25%	7.25%	7.00%	6.50%	6.00%	5.50%	-
株価指数(ボルサ指数)(月末)	43,389	42,852	44,300	45,142	42,737	35,707	34,587	36,207	-
対米ドル為替相場(月末)	19.10	19.54	18.94	18.83	19.14	23.12	24.85	22.25	-

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
川嶋 真奈 mana_kawashima@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。